2023 年 11 月 10 日
株式会社セキュア
（コード番号：4264 東証グロース）

顔認証による入退室管理システムで 3 年連続マーケットシェア No.1 を獲得

数量ベース・金額ベースで 2 冠を達成

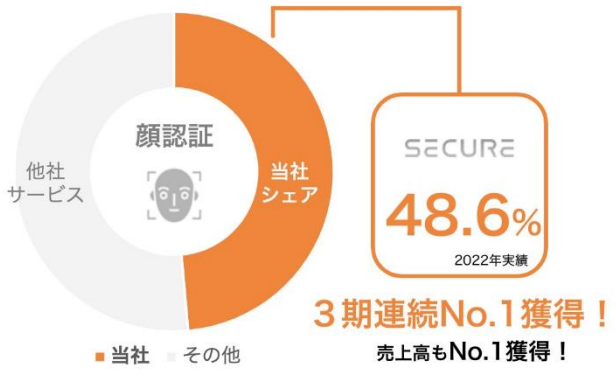
株式会社セキュア（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：谷口 辰成、以下「セキュア」）の提供している顔認証入退室管理システムが入退室管理用途の顔認証機器の出荷台数において 3 年連続でマーケットシェア No.1 を獲得したことをお知らせします。また売上高では 2 年連続でマーケットシェア No.1 を獲得しています。



※1 出典：富士経済「2021 セキュリティ関連市場の将来展望」の 2020年実績（数量ベース）
※2 出典：富士経済「2022 セキュリティ関連市場の将来展望」の 2021年実績（数量ベース・金額ベース）
※3 出典：富士経済「DXを実現するセキュリティ関連技術・市場の将来展望2023」の 2022年実績（数量ベース・金額ベース）

■概要

株式会社富士経済（以下、富士経済）から発刊された調査レポート「DX を実現するセキュリティ関連技術・市場の将来展望 2023」によると、セキュアの顔認証入退室管理システムが 2022 年実績の「入退室管理用途の顔認証」市場においてマーケットシェア No.1 になりました。数量ベースでは 48.6%、金額ベースでは 42.2%のシェアを占めています。



出典：富士経済「DXを実現するセキュリティ関連技術・市場の将来展望2023」
当社シェア：2022年実績（数量ベース）、売上高No.1：2022年実績（金額ベース）
3期連続No.1：富士経済「2021-2022 セキュリティ関連市場の将来展望」
2020年～2022年実績（数量ベース）

本レポートは富士経済から毎年、定期刊行されてきたレポート「セキュリティ関連市場の将来展望」の内容を継承しており、フィジカルセキュリティを中心とする従来からの主要製品・システム・サービス市場が継続的に取り上げられています。さらに DX をテーマとして取り上げ、AI 画像解析や生体認証などのセキュリティ関連技術を活用した DX 関連の製品・システム市場の最新動向や、主要セキュリティベンダー、スタートアップ企業による取り組みについてまとめられています。

参考 「SECURE の AI 顔認証システムとは」：https://secureinc.co.jp/solution/face.html

■今後の展開
新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行した 2023 年、AI を活用した顔認証による入退室管理システムはオフィス需要に加え、フィットネス施設や教育機関、工場など活用の場面が広がっています。今後も市場規模拡大が予想されており、セキュアは強みとしているハードとソフトを統合したシステムを構築する技術力を活かし、多様化、複雑化するニーズに対応していきます。

■商標について
本ニュースリリースに記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

■ セキュアについて
会社名 ： 株式会社セキュア
所在地 ： 〒163-0220　東京都新宿区西新宿二丁目 6 番 1 号　新宿住友ビル
代表者 ： 代表取締役社長　谷口 辰成

設　立 ： 2002 年 10 月 16 日
URL ： https://www.secureinc.co.jp/
「AI×セキュリティで新しい価値を創る」をビジョンに掲げ、入退室管理システムや監視カメラシステムに、AI（画像認識）技術を掛け合わせた付加価値の高いセキュリティソリューションを提供しています。顔認証による入退室管理システムでは、2020 年、2021 年、2022 年と 3 年連続マーケットシェア No.1 を獲得（数量ベース）。中小から大手企業まで過去 9,000 社以上の導入実績があり、性能・コスト・安定性を考慮したシステムの設計や設置環境までの最適化をサポート。あらゆる空間の安心・安全と最適なソリューションをご提案します。

＜お問合せ先＞
株式会社セキュア　IR 担当：secure-ir@secureinc.co.jp
お問合せフォーム： https://ubique.secureinc.co.jp/l/1006202/2023-01-21/mc2/?